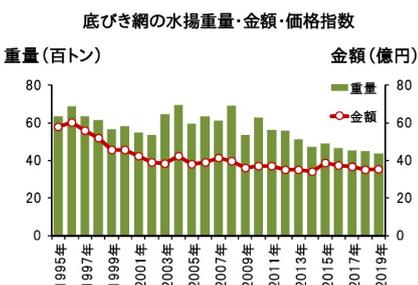
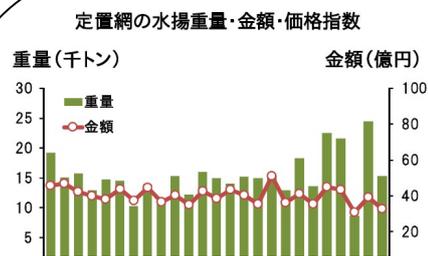


Yamaka Topics ヤマカトピックス

～石川県 年間漁獲状況 2019年1月～12月～



2019年度 石川県内主要港の水揚げ状況が発表されました。石川県の主力である**定置網の水揚げは15,208トン**。昨年の63%となり、振るいませんでした。金額も**32.7億**で前年比82%でした。スルメイカが大幅に減少、ブリ、マイワシは豊漁でした。昨年度、マイワシは過去平均を大幅に上回る漁獲で当年度は昨対では落としたものの、高い水準です。一方、**底引き網漁は4,362トン**と昨年度の97% 金額も**35億**と昨年並みでした。アマエビが多く、ズワイガニ、コウバコガニ、ハタハタ、メギスが減少しました。底引き網の出漁数は減少しているものの金額が昨年並みであったのは、カニの値段が高値推移した影響でしょう。

～養殖ブリ類 世界で増産～



世界各地で養殖されているブリ類は4種。日本海近海の固有種「ブリ」は日本、中国、韓国が中心。温暖な海域で育つ「カンパチ」は南九州や中国南部、「ヒレナガカンパチ」は米国、メキシコ方面で養殖されています。「ヒラマサ」は豪州やオランダ、チリなどの幅広い国で養殖されています。豪州では生産量が飛躍的に伸びており、**豪州ではここ7年間で8倍の3800トン**にまで達しています。**オランダではヒラマサの陸上養殖が拡大**しており、来年には4000トンの生産量を見込んでいます。

入荷状況

～3、4月の魚～



魚種	産地
★モガニ	石川
★ホタルイカ	富山、兵庫、山陰
★白エビ	富山
★イイダコ	石川
★メバル (ハチメ)	石川、福井
★サヨリ	石川、九州

◎**モガニ**の入荷が増えてきます。今の時期は安め推移ですが、**ズワイガニ漁が3月20日頃終了**すると値も上がってきます。

◎**ホタルイカ**、**白エビ**の漁が3月から。解禁当初は割高で推移します。

◎**イイダコ**地物の入荷がはじまります。3月中旬頃からは子の入りもしっかりしてくると思います。

◎刺し網漁も本格的になり**ハチメ**、**カレイ**など入荷が多くなります。

◎その他 **甘エビ** **4月に入ってくると、脱皮の時期**を迎えます。新エビは殻が柔らかいので、品質には気を使う時期です。

アマダイは入荷が今のところ少な目。今後期待。**サヨリ**も3月に入ってくれば地物の入荷があると思います。

詳しくは営業担当者までお尋ねください。